

# 新

# 年



富士見町長 小林 一彦

平成二十九年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年は七年に一度の諏訪地方の大祭御柱祭一色で盛り上がった年でした。前年、本三を富士見町が担当し華麗、豪壮、一致団結で大変素晴らしい曳行・建御柱だった事に心から感謝とお祝いを申し上げます。

一方で一昨年の国勢調査結果で5年間の人口減少が845人となり、1万5,345人から1万4,500人となりました。今後も何もしなければ5年後に1万4,000人を切る状況です。町としては、今後の人口減少を抑え、5年間の減少をゼロとするための地方創生戦略を強力に推し進めています。IT企業・個人の誘致、新規就農者の獲得による人口減少対策と、子育て支援強化での出生数向上等が柱です。

これらの政策の内容は改革的計画ですが、町民の皆様の御理解とご協力が必要ですので宜しくお願い致します。

皆様にとって、今年がより良い年になることをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 賀

# 謹



富士見町議会議長 加々見 保樹

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、輝かしい新春を晴れやかに迎えのこ  
とと、心からお喜び申し上げます。年頭にあたり富士見町議会を代表いた  
しまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も、わが国では熊本地震をはじめ大きな自然災害に見舞われました。  
富士見町でも昨年11月に地球温暖化が原因とされる季節外れの大雪に見舞  
われるなど自然災害は対岸の火事とは言ってられない状況であります。  
安全・安心の暮らしは町民の皆様方が望む一番大切なことではないかと思  
います。議会では行政と一体になって皆様の暮らしを守っていく所存であ  
ります。

開かれた議会、身近な議会を目指し「議会改革実行委員会」を毎月開催  
し実行しています。昨年は各種団体との意見交換会、テーマを決めての  
『オープンミーティング』、町生活展では『ご意見伺いますコーナー』の  
ブースを設け議会に対するご意見を伺いました。本年も期待にこたえられ  
る議会を目指し奮闘してまいります。

結びに皆様方にとって幸多い一年になりますようお祈り申し上げ、新年  
の挨拶といたします。